

あすなる

＝発行＝
宮古島市立
平良中学校
進路担当：下地美穂

誰かの名言

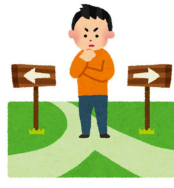
◆『才能の差』は小さいが、『努力の差』は大きい。『継続の差』はもっと大きい。

受検は「チーム戦」

学級で頑張る雰囲気を!!

三年生の総合のオリエンテーションにて「進路」についてお話をしました。三年生の皆さん、覚えていますか。その中で、受検を乗り越えるために大切にしてほしいことを伝えました。まずは一つ目に「授業態度」です。授業の課題に取り組み、わからないところを聞いたたり、教えたり、発表したり、うなずくなどの反応をして授業に主体的に参加しましょう。これらの一つ一つが内申点に関わってきます。三年生にとって、内申点を上げられるチャンスは二回しかありません。日々の授業態度や小テストなど小さなことの積み重ねを意識していきましよう。二つ目に、「身なり」です。身なりはその人の印象を決める一つとなります。普段から自分の身なりを確認して自分で正せるようにしていましよう。三つ目に、「素直な気持ち」です。ここでいう「素直な気持ち」とは、人の注意を受け入れることです。「素直な気持ち」を持つことで成長へとつながります。四つ目に、「受検はチーム戦」とい

うことです。受検を一人で乗り越えることは大変です。なので、共に目標に向かい頑張る雰囲気を学級でどれだけつくるかができるかが重要です。学校で過ごすことのほとんどは授業です。授業で頑張る雰囲気（お互いを認める、わからないところが聞ける、励まし合えるなど）を自分たちでつくっていきましよう。そして、三月には、一人ひとりが納得のいく進路が決定することを願っています。



家庭学習の充実を!

学習専門委員会を中心「家庭学習」の取り組みが始まっています。今回は、家庭学習を充実させるための方法を紹介します。①その日の授業で「学んだこと」「理解できたこと」「わからなかったこと」を振り返り、自分の苦手なことや課題を明確にすること。そうすることで、効率の、効果的に学習するコツがつかめます。②授業で学習したこと（インプット）を再現（アウトプット）できるか確認。その方法として、学

習した内容や解き方を説明したり書いてみたりする。また、学習したことが習得できているか問題集（ワーク）などで確認します。③つまり、自己分析をすることでミスや減らすことができま

これまで何となく「家庭学習」に取り組んでいた人もいると思います。しかし、三年生にとって何となく取り組んでいると受検本番に間に合いません。なので、いかに効率

机に向かうとやる気がわいてくる

なかなかやる気が起きない人は、とにかく机に向かって三分座ることです。やる気が起きるから机に向かうのではありません。逆です。やる気が起きるからです。机に向かうだけでいいのです。机に向かっていると、不思議なことに勉強する気がわいてきます。条件反射です。トイレに行つて便座に座ると同じです。試験に通らない人は、やる気がわいてから机に向かうのではなく、机に向かうとやる気がわいてくるのです。



以後省略

お知らせ

進路のこと
で気になること
とがあれば、
担任や進路担
当まで聞いて
ください。各
高校からの案内は、届
き次第、学級へ連絡し
ます。ですが、私立高校
など、平良中に案内が
届かない学校もあるの
で、日頃から各自で高
校のホームページを確
認しておきましよう。

※4月家庭学習状況

	提出率	パーフェクト
3の1	79.8%	22名
3の2	75.5%	16名
3の3	83.6%	19名
3の4	94.2%	23名
3の5	100%	29名
3の6	76.6%	17名
全体	83.5%	72.4%

的、効果的に学習する
かが重要です。ほんの
ちよつとだけ取り組み
方を変えることで学習
効率が上がります。成績
アップにつながることで
よう。

